

◆佐渡金銀山の情報をお伝えします



佐渡金銀山だより

Sado Gold and Silver Mine Newsletter

片辺・鹿野浦海岸石切場跡が
国史跡に指定!!

上空から見た石切場跡（海岸線の岩場）の遠景



石切場跡で見られる
矢穴のある岩

佐渡金銀山遺跡に関連する遺跡のひとつ、相川地区の片辺・鹿野浦海岸石切場跡が平成24年1月24日に国史跡に追加指定されました。

この石切場跡は、相川市街地より北に12kmほどいった海岸線に立地し、花崗岩質礫岩（通称「片辺礫岩」）という、佐渡ではこの付近のみで見られる岩石のある場所です。江戸時代には、金銀山で鉱石を磨るための石磨（下磨）の石材に適しているということで、ここから石磨用の石材が盛んに切り出されました。切り出された石は船で下相川に運ばれ、下磨に加工されて相川金銀山で使用されました。現在、採石は行われていませんが、石を切り出すために穿たれた矢穴（くさびを差し込む穴）が無数に残されています。

Sado Gold and Silver Mine Newsletter 第5号 INDEX

- 2 … ▶ 佐渡西三川の砂金山由来の農山村景観重要文化的景観選定記念事業
- 3 … ▶ 講演会「平泉」に学ぶ世界遺産への道 ▶ 高潮対策事業地元説明会
▶ 佐渡金銀山文学碑を訪ねて③
- 4 … ▶ 日伊文化財保護協力事業 ▶ 世界遺産を目指す台湾金瓜石鉱山を視察
▶ 新潟県世界遺産登録推進議員連盟の佐渡金銀山視察
- 5 … ▶ 委員会報告 史跡佐渡金山遺跡保存管理計画策定委員会
佐渡金銀山調査指導委員会
- 6 … ▶ 調査・研究の報告
鶴子鉱山代官屋敷跡現地説明会・五社屋山地区試掘調査
▶ 金銀山ニュース
- 7 … ▶ 仲間になりませんか ▶ 相川中学校の取組
- 8 … ▶ 平成23年度の活動状況

Vol.5
2012.3.31

佐渡西三川の砂金山由来の農山村景観 重要文化的景観 選定記念事業

平成23年11月12日(土)、佐渡市西三川地内の笹川集落において、同年9月に重要文化的景観に選定された「佐渡西三川の砂金山由来の農山村景観」の選定記念事業を開催しました。



西三川砂金山遺跡五社屋山地区現地説明会
(午前の部)



地元物産バザー (午後の部)



シンポジウム (午後の部)



この催しは午前・午後の2部構成で行われ、午前の部の西三川砂金山遺跡五社屋山地区現地説明会には約30名の市民が参加し、調査によって明らかになった砂金採取に関連する水路や堤などの説明に耳を傾けていました。

午後の部の笹川集落現地見学会・旧西三川小学校笹川分校での重要文化的景観シンポジウム・地元物産バザー・地元住民作品展示には、一般市民と地域住民合わせて約60名が参集しました。このうちシンポジウムでは、重要文化的景観選定地の滋賀県高島市・高知県中土佐町・長崎県平戸市の関係者による事例紹介の後、文化的景観を活かした地域づくりについて活発な意見交換がなされました。特に、観光客への対応について、「滋賀県高島市針江地区では、観光客やカメラマンが無断で敷地内に入ってくるなどの問題を受け、ガイド付きの限定公開という観光ルールを設けている。笹川集落においても、地域住民のプライバシーの保護と来訪者の受入れの両立のためのルールづくりが必要」との意見が出されました。また、地域活性化についても、長崎県平戸市根獅子地区では、郷土料理を活かしたイベントや農家民泊など積極的に活動しており、地域住民自らが楽しんで取り組むことの重要性が提示されました。

今回の事業を機に、全国の重要文化的景観選定地との交流を深め、文化的景観の保護と地域づくりを進めていきたいと考えています。

講演会 「平泉」に学ぶ 世界遺産への道

平成23年11月19日(土)、アミューズメント佐渡において、講演会「『平泉』に学ぶ世界遺産への道」を開催しました。参加した市民ら110名を前に、平泉の世界遺産登録に尽力した平泉町建設水道課課長補佐の八重樫忠郎氏が、世界遺産登録には地域住民の参画が不可欠であると次のように語りました。

◆講演「世界遺産登録は、平泉をどう変えたか」 八重樫忠郎氏

佐渡にもあてはまることだが、「遠くて不便」は現在の観光には決してマイナスではなく、むしろ売りになり得る。平泉の世界遺産登録に向け、景観保護のために住民との対話を重ねてきたが、当初は規制強化に反対する声が多かった。そこで、「質の高い町を将来世代に残すための規制だ。何もしなければ平泉は廃れる一方だ」と説明し、住民も「よい町を未来に残せるならば」と賛同するようになった。平成20年の登録延期は、住民がより真剣にまちづくりを考えて自ら行動するための転機となった。全住民に地域の価値を知らしめる普及啓発が重要だ。地域を知ることが己自身を知ることにつながる。価値があるということはそれを保護するという責任を伴う。世界遺産への取組は大きな「まちづくり」であり、佐渡も大きなチャンスを与えられたととらえていただきたい。



世界遺産登録・柴町海岸高潮対策事業 地元説明会



平成23年12月1日(木)、相川海岸の高潮対策事業と世界遺産登録に向けた海岸景観保全の両立を図るための第1回地元説明会を開催し、地域の方々からご意見をお聞きました。

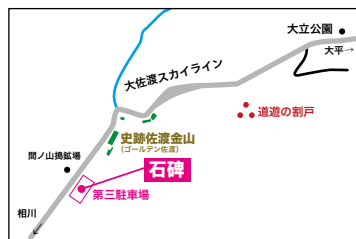
今後もひき続き地域の皆様からご意見をいただけるよう、座談会形式での説明会を開催しますので、是非多くの皆様のご参加をお願いします。

【説明内容】

- ・世界遺産登録へ向けての取組について
- ・重要文化的景観選定に向けた取組について
- ・相川柴町海岸高潮対策事業検討委員会の経過報告と今後の予定について
- ・これまでの高潮対策事業施工及び現在の計画について

佐渡金銀山 文学碑を訪ねて③

群馬県前橋に生まれた平井晩村(1884～1919)は、野口雨情・北原白秋らとともに創作民謡の先駆者で、「草津節」の作詞家として知られています。石碑の「可愛し恋しのわが夫は 佐渡は四十九里波越えて」に始まる民謡「佐渡が島」は19歳の時、前橋の遊郭にいた佐渡出身の「三吉」という遊女に思いを馳せ作詞したものといわれています。



日伊文化財保護協力事業



本事業は、日本・イタリア両国の文化遺産の保存・修復の現場を活用した共同研究等の推進のために平成20年度に開始されました。

平成23年度は「地域の産業によって形成された複合的景観の保存管理」をテーマに、2月14日（火）～17日（金）の4日間にわたり、西三川と相川を視察した後、東京に会場を移してワークショップが行われました。

イタリアからは、文化財・文化活動省の担当者をはじめ、ブドウ畑が文化的景観になっている北部のピエモンテ州などから世界遺産や文化的景観の専門家6名が訪れました。

最も多くの世界遺産があるイタリアの方々から、佐渡について、中世から近代までの鉱山跡が良好に残っている点を特に評価していただくとともに、世界遺産登録に向けて様々なアドバイスをいただきました。

佐渡の冬の寒さに驚かれた様子のイタリアの方々ですが、世界遺産を目指す佐渡にとって、たいへん有意義な意見交換ができた4日間となりました。

世界遺産を目指す 台湾金瓜石鉱山を視察

世界遺産登録に向けた海外鉱山との比較研究の一環として、平成23年12月14日から20日にかけて新潟県と佐渡市の職員が、台湾北部にある金瓜石鉱山の視察を行いました。



一般公開されている本山五坑

金瓜石鉱山は、明治から昭和時代にかけて、日本企業による大規模な開発・整備が進められた台湾三大金山のひとつで、近年は黄金博物館を中心としたエコミュージアム構想のもとに、様々な整備や活用が行われています。

現地では博物館職員の方々の案内で、構成資産となる遺跡や建物、街並みの現況と今後の整備に参考となる施設を確認し、博物館職員や研究者の方々と調査状況や資産の保存活用について意見交換を行いました。今後、佐渡鉱山との技術交流等について比較研究を進めていきます。



旧日本人職員住宅地の景観

新潟県「佐渡金銀山」世界遺産登録推進議員連盟の佐渡金銀山視察

新潟県「佐渡金銀山」世界遺産登録推進議員連盟は、佐渡金銀山を世界遺産に登録するための調査・研究を行うとともに、登録実現に向けての県民に対する啓発と国等に対する要請活動を行うことを目的として組織され、新潟県議会議員53名全員が加入しています。

平成23年10月18日（火）から19日（水）にかけ、同議員連盟の中野洗会長以下9名の議員が西三川砂金山、鶴子銀山及び相川金銀山を視察しました。中でも南沢疎水道では、300年以上前に6カ所からの同時掘さくをほとんど誤差なく成し遂げた技術の痕跡を目の当たりにし、議員からは口々に驚嘆の声が上がりました。また、ゴールデン佐渡の澤邊一郎取締役社長を講師に迎えた勉強会では、佐渡市世界遺産登録推進議員連盟とともに佐渡金銀山の歴史や特徴について理解を深めました。参加した議員は、佐渡金銀山に対する認識と世界遺産登録に向けた意気込みを新たにしていました。



西三川砂金山遺跡視察

史跡佐渡金山遺跡保存管理計画策定委員会

佐渡市には、平成6年度に史跡指定された佐渡奉行所跡から平成23年度に追加指定された片辺・鹿野浦海岸石切場跡まで、採掘・製錬に関連する多様な遺跡があります。

この歴史的価値の高い佐渡金銀山遺跡を将来にわたって良好に保存するために、平成22年度から、建築・考古・文化財保護・土木史・地質・科学技術史の学識者等を委員とする委員会を設置しています。その中で適正な保存管理基準を明確にしながら、保存管理の方法、整備活用の基本方針などについて、学際的な検討を重ねてきました。

これまでの委員会における協議等に基づき、『史跡佐渡金山遺跡保存管理計画書 第1期』を平成24年3月に刊行します。



佐渡金銀山調査指導委員会



遺跡・建造物専門分野会議

佐渡市では、世界遺産の構成資産候補の調査・保存整備のため、平成20年度より遺跡・建造物と文化的景観の2分野からなる調査指導委員会を設置し、検討を重ねています。

このうち、遺跡・建造物分野については、平成23年9月28日に今年度第1回の会議が開催され、佐渡金銀山遺跡・寺院建造物・近代化遺産等の調査の進捗状況や、今後の調査方針について様々な意見が出されました。

また、文化的景観分野についても、今年度第2回の会議が平成23年11月30日に開催され、重要文化的景観選定地の笹川集落における整備方針や、相川地区の調査結果、歴史的建造物の修理修景基準等について平成24年度のとりまとめに向けた検討を行いました。

今後も引き続き、本委員会での検討内容をもとに、世界遺産登録に向けた取組を進めていきます。



鶴子鉾山代官屋敷跡現地説明会

平成23年度に実施していた鶴子鉾山跡の関連遺跡のひとつ、「鶴子鉾山代官屋敷跡」の発掘調査に伴う現地説明会を平成23年10月16日（日）に開催しました。午前の部と午後の部に分けて実施した現地説明会には、山中の遺跡であったにもかかわらず、合計47人の方々にご参加いただきました。

代官屋敷跡は、平成23年6月に始まった発掘調査によって、鉾山で採掘された鉾石を破碎し、水を使った比重選鉾がなされたと考えられる遺構や、鶴子鉾山の発掘調査では初となる炉跡が確認されたほか、代官所施設の一部と考えられる掘立柱建物の柱穴が検出されています。今後、これまでの調査成果をもとに、引き続き平成24年度も発掘調査を実施していく予定です。



発掘調査



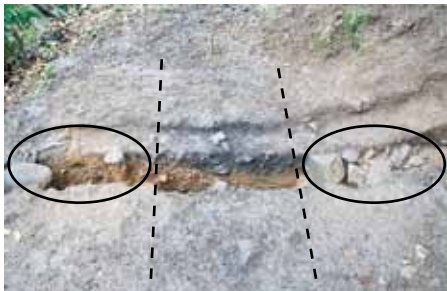
現地説明会

西三川砂金山遺跡 五社屋山地区試掘調査

佐渡市では、平成22年度より、西三川砂金山の採掘地のひとつである五社屋山地区の調査を実施しています。

平成23年度は、地区内にある砂金流し用の水路跡や堤跡の規模・構造を確認するために試掘調査を実施しました。調査の結果、水路跡は、補強のために両端や底に人頭大の石を配置していたり、繰り返し修理して使用した痕跡が認められました。また、堤跡は、明治5年（1872）の砂金山閉山後に土石を敷き並べて整地されていることが分かりました。

今後も継続して調査を行い、西三川砂金山遺跡の国史跡指定に向けた準備を進めていきます。



水路跡（中央黒色部分）と補強用の石（水路両端部）



堤跡断面
（埋め立ての際に入れられた）
（整地用の土石が見える）

金銀山
NEWS

京町町並み探索会

佐渡を世界遺産にする会 萩野正作

平成23年11月13日（日）に、佐渡を世界遺産にする会主催の会員研修会を相川京町通りを中心で開催しました。当日は鶴子鉾山からの古道を歩く探索会、佐渡鉾山遺跡を巡るミステリーツアーや佐渡奉行所でのお茶会、道遊そばの会など、地域の各ボランティア団体が協力しての合同開催となり、多くの会員が参加しました。また、内・外装の修復を終えた国の登録有形文化財旧相川拘置支所の見学会も行われました。これらの催しにより世界遺産登録に向けた活動に一段とはずみがつきました。



世界遺産登録祈念茶会

相茶会 弾正成子

“私たちの宝物である佐渡金銀山遺跡が1日も早く世界の宝物として登録されること”を祈念して、平成23年11月13日（日）、史跡佐渡奉行所跡御役所を会場にお茶会を開催しました。相茶会と小・中・高校生が300名余りの来場者をお迎えし、楽しい時間を過ごしました。



仲間になりませんか

さまざまな保護・保全・登録推進活動などを行っている民間団体を紹介します

サポーター募集 新穂銀山友の会



新組織設立準備委員会



新穂黄金沢間歩研修会 (H23.11.19)

エッ！新穂銀山??と思う方が多いのでは。
あつたんです！450年も昔の話です。村の人もあまり知りませんでした。
新穂山の入口にあつたんです。やっと「新穂銀山友の会」ができました。
相川・鶴子・西三川に続いて世界遺産の一角に加わるべく、黄金の島「ジ
パング」の実現に向けて頑張っています。
是非とも仲間になって力を貸してください。

問合わせ：新穂銀山友の会会長 城野忠弥 TEL0259-22-2809



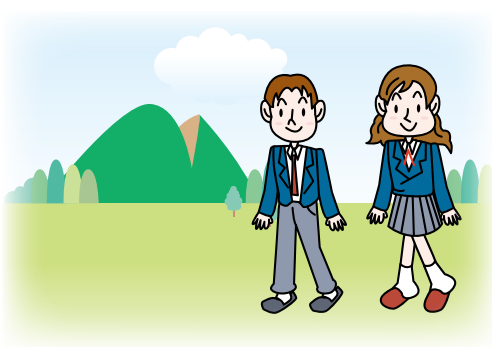
相川中学校
の取組

相川の世界遺産候補地を
もっと知っていただくために

佐渡市立相川中学校教諭 大木戸雅人

相川中学校では総合的な学習の時間の一環として、平成23年7月30日(土)～8月1日(月)の3日間、観光客など希望者の方々に世界遺産候補地を案内する「観光ボランティアガイド」を行いました。コースは、佐渡奉行所跡(外観のみ)～北沢選鉱場・大間港(遠景)～会津町(相川鉱山長旧宅)～京町通り～時鐘楼～長坂・西坂～旧相川裁判所(現版画村美術館)で、約50分間でご案内しました。このガイドには、江戸時代から明治・大正・昭和にかけて日本

経済を支え続けた佐渡金銀山に関係する素晴らしい遺産の価値を、島外から訪れる観光客のみならず、島内在住の方にも広く知っていただきたいという生徒たちの願いが込められています。平成24年度も行いますので、みなさんぜひお越しください。



平成23年度の活動状況



講座・イベント

6/12、7/3、8/27	連続講座 (新潟市：新潟大学駅南キャンパス)
6/18	連続講座(金井コミュニティーセンター)
7/2	連続講座(トキのむら元気館)
7/16	佐渡金銀山世界遺産講演会 (東京都：表参道 新潟館ネスパス)
9/2～2/15	佐渡奉行所跡出土品公開展示(佐渡博物館)
9/10	連続講座(アミューズメント佐渡)
10/16	鶴子鉱山代官屋敷跡現地説明会(沢根地区)
11/12	「佐渡西三川の砂金山由来の農山村景観」重要文化的景観選定記念事業(西三川地区)
11/12	西三川砂金山遺跡五社屋山地区現地説明会(西三川地区)
11/19	「平泉」に学ぶ世界遺産への道 講演会 (アミューズメント佐渡)
12/1	世界遺産登録と柴町海岸高潮対策事業地元説明会 (相川地区)
2/14-17	日伊文化財保護協力事業視察・ワークショップ (佐渡市・東京都)
3/20	国際シンポジウム「金を中心とする佐渡鉱山の遺産群」(新潟市：朱鷺メッセ)
3/25	「歩き・み・ふれる歴史の道」平成23年度第17回中央大会 in 佐渡(相川地区)

調査

4/1～3/31	近代の佐渡金銀山の歴史的価値に関する研究調査(お茶の水女子大学)
5/16～20	近代化遺産調査(東京文化財研究所)
6/7～3/12	相川文化的景観調査(奈良文化財研究所)
6/14～11/11	鶴子鉱山代官屋敷跡発掘調査
6/15～17	相川伝統的家屋調査(京都府立大学)
7/1～3	鶴子鉱山跡坑道探査(松江工業高等専門学校)
7/9.10	相川都市史調査(東京大学)
7/15～18	相川伝統的家屋調査(京都府立大学)
8/25.26	佐渡金銀山遺跡コンクリート劣化状況調査(東京文化財研究所)
9/7～9	相川土地利用調査(新潟大学)
9/11～9/13	相川伝統的家屋調査(京都府立大学)
9/25～28	相川都市史調査(東京大学)
9/27.28	近代化遺産調査(東京文化財研究所)
10/7.8	相川伝統的家屋調査(京都府立大学)
10/21～23	金銀山絵巻等歴史資料調査
10/28～30	鶴子鉱山跡坑道探査(松江工業高等専門学校)
12/14.15	金銀山絵巻等歴史資料調査

委員会

4/11.12	佐渡金銀山調査指導委員会 遺跡・建造物専門会議①現地指導
5/25	佐渡金銀山世界文化遺産学術委員会③
5/26.27	史跡佐渡金山遺跡保存管理計画策定委員会①
7/25	相川柴町海岸高潮対策事業検討委員会⑤
7/26	佐渡金銀山調査指導委員会 文化的景観専門分野会議①
8/3	佐渡金銀山世界文化遺産学術委員会④現地視察
9/20	史跡佐渡金山遺跡保存管理計画策定委員会②
9/27.28	佐渡金銀山調査指導委員会遺跡・建造物専門会議②
11/15	佐渡金銀山世界文化遺産学術委員会⑤
11/29	史跡佐渡金山遺跡保存管理計画策定委員会③
11/30	佐渡金銀山調査指導委員会 文化的景観専門分野会議②
1/26	佐渡金銀山世界文化遺産学術委員会 作業部会①
2/23	史跡佐渡金山遺跡保存管理計画策定委員会④
2/29	佐渡金銀山調査指導委員会 文化的景観専門分野会議③
2/29	相川柴町海岸高潮対策事業検討委員会⑥
3/19	佐渡金銀山世界文化遺産学術委員会⑥

文化財指定

6/27	「佐渡奉行所跡出土品」重要文化財指定
9/21	「佐渡西三川の砂金山由来の農山村景観」重要文化的景観選定
1/24	「片辺・鹿野浦海岸石切場跡」国史跡指定

パネル展示

4/1～5/10 4/16	市民講座関連(上越市：市立直江津学びの交流館)
5/11	ジオパーク推進協議会設立講演会 (金井コミュニティーセンター)
5/13～	常設展示(新潟市：ハローワーク新潟)
5/13～7/29	がんばれっちゃん佐渡キャンペーン(新潟市：中郵便局)
5/21	えきなん佐渡楽市(新潟市：新潟駅南口広場)
5/29	ジ阿斯意見交換会(アミューズメント佐渡)
6月～	常設展示(県庁・自治会館地下通路展示スペース)
7/5～3/31	期間展示(新潟市：JR新潟駅)
9/1～5	佐渡国際トライアスロン大会(アミューズメント佐渡)
9/19～3/31	期間展示(新潟市：佐渡汽船新潟港)
9/22～3/31	期間展示(新潟市：県立自然科学館)
9/28～3/31	期間展示(新潟市：県立歴史博物館)
10/2	宿根木重伝建選定20周年記念シンポジウム (あゆす会館)
10/29.30	真野地区文化祭(真野体育館)
11/10～2/24	期間展示(佐渡奉行所跡)
1/31～2/12	期間展示(新潟市：県立図書館)

新潟県・佐渡市

新潟県教育庁文化行政課世界遺産登録推進室

TEL 025-280-5726

E-mail ngt500080@pref.niigata.lg.jp

佐渡市世界遺産推進課 TEL 0259-63-5136

E-mail k-goldmine@city.sado.niigata.jp

平成24年3月31日発行